



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1514 2026 年 10 月 5 日

10 月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年 10 月 1 日から 10 月 31 日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波受信障害防止に向けた集中的活動を実施しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします(詳細は ARIB ニュース No.1510 2026 年 8 月 31 日を参照ください)。

ARIB の動き

ARIB - DVB 定期会合を開催

欧州のデジタルテレビ放送の方式を定める標準化団体である DVB (Digital Video Broadcasting) と ARIB との定期会合を、欧州地域で最大級の放送機器展である IBC (International Broadcasting Convention) 2026 の開催(9 月 11 日～9 月 14 日)に合わせて開催しました。

本会合は、1994 年の「日・EC 郵政定期協議」における両極間の情報交換に関する基本合意に基づいて毎年開催されており、双方の活動状況報告、リエゾン関係の確認、最新のトピックスに関する意見交換等を行っています。

今回は IBC 期間中の 9 月 14 日(月)に開催された FoBTVC (Future of Broadcast Television Technical Committee) 会合で活動状況報告が予定されていたため、本会合では NHK と DVB のブースにおいて展示説明を受けながらディスカッションを行いました。

1. 日 程：2026 年 9 月 12 日(土)
2. 場 所：オランダ・アムステルダム RAI Exhibition Center
3. 出席者：Emily Dubs 氏(DVB Project, Head of Technology)
洗井淳氏(NHK 放送技術研究所研究主幹)
遠藤大礎氏(NHK 放送技術研究所研究企画部チーフエンジニア)
山内結子(ARIB 研究開発本部放送グループ担当部長)

4. 結果概要：

最初に NHK 放送技術研究所のブースにて、コンテンツの信頼性を高めるための来歴情報技術に関する展示説明を受けて、C2PA [1]規格の状況や検証方法の詳細について確認を行いました。次に DVB のブースに移動し、ニュージーランドとドイツでの DVB-I [2]の導入状況について展示説明を受けました。両国におけるテレビメーカーの対応状況に関する質疑のほか、諸外国での最新動向について活発に意見交換しました。



NHK ブースの様子



DVB ブースの様子

[1] C2PA : Coalition for Content Provenance and Authenticity

[2] DVB-I : Digital Video Broadcasting-Internet

ITU-R WP7C 会合における宇宙天気センサに関する概要報告

WP7C(Working Party 7C : 7C 作業部会)は、ITU-R の SG7(Study Group 7 : 第 7 研究委員会)の下に設置され、宇宙天気センサを含むリモートセンシングについて検討している専門家会合です。

1. 会合の概要

日 程 : 2026年9月14日 (月) ~24日 (木)

場 所 : スイス・ジュネーブ(Web会議併用)

参加者 : 各国、各団体から約300名が参加(日本は、総務省基幹・衛星移動通信課国際系の井林千裕氏を団長に17名が参加。当会から横山次長が参加。)

2. 宇宙天気センサに関する主要結果

太陽活動は、航空無線、電力網、通信・放送・測位システムなどの社会インフラに異常を発生させ、我々の社会経済活動に多大な影響を与える恐れがあります。太陽活動やその電離圏・磁気圏等への影響の観測は宇宙天気センサによって行われます。しかし、宇宙天気センサに用いられる周波数は、国際的な周波数使用の枠組みを定める無線通信規則に用意されておらず、保護するための国際的な基盤がないことが課題となっています。

このため、ITU では、2027 年に開催予定の世界無線通信会議(WRC-27)で受信専用の宇宙天気センサ用の周波数分配について審議することとなりました。WP7C では、WRC-27 に向けて、この周波数分配に関する準備検討を行っています。

今回 WP7C 会合では、受信専用の宇宙天気センサと他の無線通信業務との共用の可能性について検討しました。ARIB では、総務省の委託を受けて、太陽スペクトル計と呼ばれる観測装置と無線航行業務、リオメータと呼ばれる観測装置とアマチュア業務及びアマチュア衛星業務の無線局との共用可能性について調査し、今回会合に共用可能であるとの調査結果を提出しました。審議の結果、この調査結果は WP7C で作成中の新報告案に盛り込まれました。

3. 次回会合予定

次回 WP7C 会合は 2027 年 2 月 22 日~3 月 4 日に開催予定です。

ARIB 内会合(10月5日～10月9日)予定

10月9日(金) : 第127回規格会議

イイノホール&カンファレンスセンター

国際会合(10月5日～10月9日)予定

9月28日(月)～10月8日(木) : ITU-R WP5D 第53回会合(スイス・ジュネーブ)

Web 会議併用

総務省などからのお知らせ

「革新的情報通信技術(Beyond 5G(6G))基金事業」 令和8年度社会実装・海外展開志向型戦略的プログラム 【事業戦略支援型】の公募(第2回)

【令和8年9月30日発表】

総務省が国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)に造成した情報通信研究開発基金について、NICTにおいて「革新的情報通信技術(Beyond 5G(6G))基金事業」の社会実装・海外展開志向型戦略的プログラム【事業戦略支援型】について、令和8年10月30日(金)までの間、公募を行っています。

詳細については[【令和8年9月30日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

「電気通信事業分野における競争状況等の調査及び評価の実施 に関する方針」の改定案に対する意見募集

【令和8年9月30日発表】

情報通信行政・郵政行政審議会は、「電気通信事業分野における競争状況等の調査及び評価の実施に関する方針」の改定案について、令和8年10月30日(金)までの間、意見を募集しています。

詳細については[【令和8年9月30日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp